

〈 周り（先輩・同僚・後輩）から 応援してもらえる職員になる為に 〉

「応援してもらえる職員」



「私に何かできることがあったら声をかけて下さいね」
 「〇〇という問題があるの。私□□やってみるから、出来れば△△を
 やってもらえるとありがたいのですが」
 「お願いした△△ありがとうございました。助かりました」



- 自分から挨拶して関係を構築する。
- 小さな事でも、感謝することがあれば相手に伝える。
- 人が見ていなくてもしっかり仕事をする。
- 言葉使いが「です・ます」で丁寧。
- 問題があれば受け止め、自分から解決に向けて動き出す。
- 仲間のミスや抜けている仕事を、さりげなくフォローする。

フー！フー！



勇気を出して、自分から挨拶！

「できる事」を増やす努力を積み重ねていると、周りの人に気遣いが出来るようになります。
 気遣いを相手に応じ、優しさで実践すれば応援される職員になっていきます。

「応援してもらえない職員」



「なんで、こっちでやらなきゃいけないの！」
 「わたしは忙しいんだから！」
 「無理です！やれません！」



- 不平・不満が多い評論家（自分はやらない）。
- 自分の要求ばかりを周りに押し付ける。
- 嫌と感じる仕事を避ける。
- 仲間の出来ていない所を、揚げ足をとるように大げさに周りに伝える。



自分本位だったり、拒否が強
 かったりすることはNG



協力し合ったり、
 思いやりが大切